

サステナビリティ報告

CStO (Chief Strategy Officer) メッセージ

当社グループは、2030年ビジョン「サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー」を掲げ、イノベティブなソリューション提供に挑戦し、革新的医薬品の創出、SDGsへの貢献など、当社グループに期待される社会課題の解決を目指しています。

社会課題の解決に向け、E(環境)、S(社会)、G(ガバナンス)の観点で「ESGの要素を経営戦略に反映させることで、財務的価値と非財務的価値の双方を高める、長期目線に立ったESG経営」を推進しています。この長期目線の経営は、自社のみならず社会の持続的成長にもつながると考えています。

第5期中期経営計画では、持続的成長に向けて取り組むべき重要課題を「マテリアリティ」として特定し、革新的な医薬品の創出や医療アクセスの拡大等、社会の持続的な発展とビジネス機会にもつながる取り組みを促進しています。環境経営の推進、コンプライアンス経営の推進に加え、当社グループの強みの源泉である「競争力と優位性を生み出す多様な人材」の活躍推進と育成等にも取り組んでいます。

このような取り組みを通じて創出される革新的な医薬品のパイプライン、そして株主・投資家の皆さまや社員をはじめとするステークホルダー、社会や自然環境に貢献する価値が非財務的価値につながるものと考えており、持続的な企業価値向上に向けて、より一層ESG経営を推進してまいります。



取締役専務執行役員
ヘッド オブ グローバル
コーポレートストラテジー
CStO

福岡 隆

サステナビリティ報告 71

マテリアリティ 73

E 環境 75

●気候変動 76

●汚染 79

●水、生物多様性 81

●資源利用、循環経済 83

S 社会 85

●社員 86

●人権 90

●医療アクセス 91

●医薬品の安全性 95

G ガバナンス 97

●コンプライアンス 98

●内部告発者の保護、動物福祉 101

●ビジネスパートナーとの関係 102

●汚職・贈収賄の防止 104

ESG外部評価 105

第三者保証、GRIスタンダード対照表 107

ESGデータ 109